

教科(科目)	家庭(家庭基礎)	単位数	2単位	学年(コース)	2学年
使用教科書	実教出版『家庭基礎気づく力 築く未来』				
副教材等	実教出版『家庭基礎気づく力 築く未来』学習ノート 実教出版『Life Design 資料+成分表+ICT』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	<p>○地域社会と積極的に交流することで、各自の興味・関心に基づく課題を見出し、学習活動で得た知識・技能をもとに、論理的に思考し主体的に解決策を見出す能力を育成する。</p> <p>○自分の主張を分かりやすく他者へ伝え、異なる主張に対しても、協調的に意見交換しながら合意形成を図ることができる能力を育成する。</p> <p>○正解のない問いや、困難な状況に際しても、他者と協力して、粘り強く挑戦し続ける態度を育成する。</p> <p>○自分のよさや強みを自覚し、うまくいかない状況に際しても、自己をうまく管理する柔軟な態度を育成する。</p>
カリキュラム・ポリシー	<p>○情報端末や、教育サービスを積極的に活用し、すべての生徒が主体的かつ意欲的に学ぶことができる教育活動を展開する。</p> <p>○個々の生徒の特性や理解の状況に応じた最適な学びを提供し、かつ生徒が互いに交流しながら協調的に学びあえる授業を行う。</p> <p>○地域社会と連携することで、豊かな体験活動の場を設けながら、教科とも連携した探究学習を行う。</p> <p>○生徒が自らの学びを振り返るとともに、教師が指導の改善を図ることができる学習評価を行いながら、常に教育活動の質の向上を図っていく。</p>

2 学習目標

<p>実践的・体験的な学習活動を通して、周りの様々な人と協働・協力し、自分や周りの地域社会の生活をより良くしていける資質・能力を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしい生き方や生活の営みを人の一生とのかかわりの中でとらえ、家族・子どもや高齢者の福祉・衣食住・消費生活などの基礎的な知識・技術を身につける。 ・生活課題を主体的に解決し、生活の充実向上をはかる力と実践的な態度を身につける。
--

3 指導の重点

<ul style="list-style-type: none"> ・人が生きていくうえで必要な、特に家庭生活にかかわる基本的な知識を身につける。 ・学んだ知識・技術を自分が置かれている日々の生活の中で実践できる態度を育てる。 ・体験学習を行い、体験することにより学んだ知識・技術をより確実なものにする。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識を理解している。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて生活を主体的に営むために自分の周りにおける問題を見いだしている。	生涯にわたって生活を主体的に営むために自分の周りにおける問題を見いだす態度を身に付けているしている。

5 評価方法

評価は次の観点から行います。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
以上の観点を踏まえ、 ・単元テスト ・実技テスト ・ワークシート などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・単元テスト ・レポート ・プレゼンテーション ・作品 ・ワークシート などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・単元テスト ・レポート ・プレゼンテーション ・作品 ・ワークシート などから、評価します。
内容のまとめりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。 内容のまとめりごとの評価基準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	家庭基礎を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> ・(オリエンテーション) ・学習の意義や内容、学習方法、評価の方法を理解する。 ・ホームプロジェクトの課題を考え、計画を立てる。 	1	ワークシート 行動観察
	第1章これからの人生について考えてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の未来予想図を描こう ・これからの人生をデザインする 	5	ワークシート 行動観察 単元テスト
5	第2章自分らしい生き方と家族	<ul style="list-style-type: none"> ・自立と共生 ・ライフキャリア ・ともに生きる家族 ・家族に関する法律 		
6	第3章子どもとかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとは ・子どもの発達 ・子どもの生活 ・子どもをはぐくむ ・子どものための社会福祉 ・地域の専門学校、保育園と連携し、幼児と一緒に遊ぶおもちゃを制作し、プレゼントする 	6	ワークシート 作品 行動観察 単元テスト
	第4章高齢者とかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢社会に生きる ・高齢者を知る ・高齢者の自立を支える ・高齢社会を支えるしくみ 	4	ワークシート 行動観察 単元テスト
	第5章社会とかわる	<ul style="list-style-type: none"> ・支え合って生きる ・共生社会を生きる 	2	ワークシート 行動観察 単元テスト
7	衣生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・人と衣服のかかわり ・衣服の素材の種類と特徴 ・衣服の選択から管理まで ・持続可能な衣生活をつくる 	1 2	ワークシート 作品 行動観察 単元テスト
8 9		<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の構造・デザイン ・日本の伝統的な手芸を知る ・簡単な被服製作を通して、構造を知る 		
	(夏休み：ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームプロジェクトの課題を見つけ、夏休み中に調査研究をする ・ボランティア活動を考える(地域の専門学校、保育園と連携) ・夏休み中に取り組んだホームプロジェクトについてレポートを発表する 	1	レポート プレゼンテーション
10	第9章消費行動を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・消費行動と意思決定 ・消費生活の現状と課題 ・消費者の権利と責任 ・ライフスタイルと環境 	1 0	ワークシート 単元テスト
11	第10章経済的に自立する	<ul style="list-style-type: none"> ・暮らしと経済 ・将来のライフプランニング (外部講師)(経済・消費者講座) ・18歳成人について、成人とはどういうことなのか学ぶ 		
12	第6章食生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の食文化の形成 ・私たちの食生活 ・栄養と食品のかかわり ・食品の選び方と安全 	1 3	ワークシート 単元テスト 実習

1		<ul style="list-style-type: none"> ・食事の計画と調理 ・これからの食生活を考える 		作品
2	第8章住生活をつくる	<ul style="list-style-type: none"> ・人間と住まい ・住まいの文化 ・住まいを計画する ・健康に配慮した快適な ・安全な住まい ・快適な住まい ・住まいの課題と未来の暮らし 	7	ワークシート 単元テスト 作品
3	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習を終えてまとめ、3学年に向けて 	3	ワークシート

計 64 時間 (55分授業)

7 課題・提出物等

評価は、単元テストの結果や、提出物、授業中の活動状況等をみて総合的に行います。日々の学習の積み重ねを大切に取り組んでください。単元テストの成績も大切ですが、衣生活等の作品、学習ノート、ワークシート等、提出期限を守りきちんと完成させるよう心掛けてください。

8 担当者からの一言

- ・授業に休まず出席することが一番大切です。
- ・日々の家庭生活を意識し、多くの人と共に支えあって生きていることに気づきましょう。
- ・朝食を必ず取り、こころと身体の健康の基礎である食生活を大切にしましょう。
- ・毎日の生活に楽しみを見つけ、常に向上心を持ってよりよい明日を生きるつもりで授業に取り組みましょう。
- ・学んだことが自分の生活に生かせなければ意味がありません。(担当：長谷川なおみ)